

# 手摺付作業台

★作業床高さ最高2793mmまで対応可能な  
手摺付きのアルミ作業台(5種類)です。



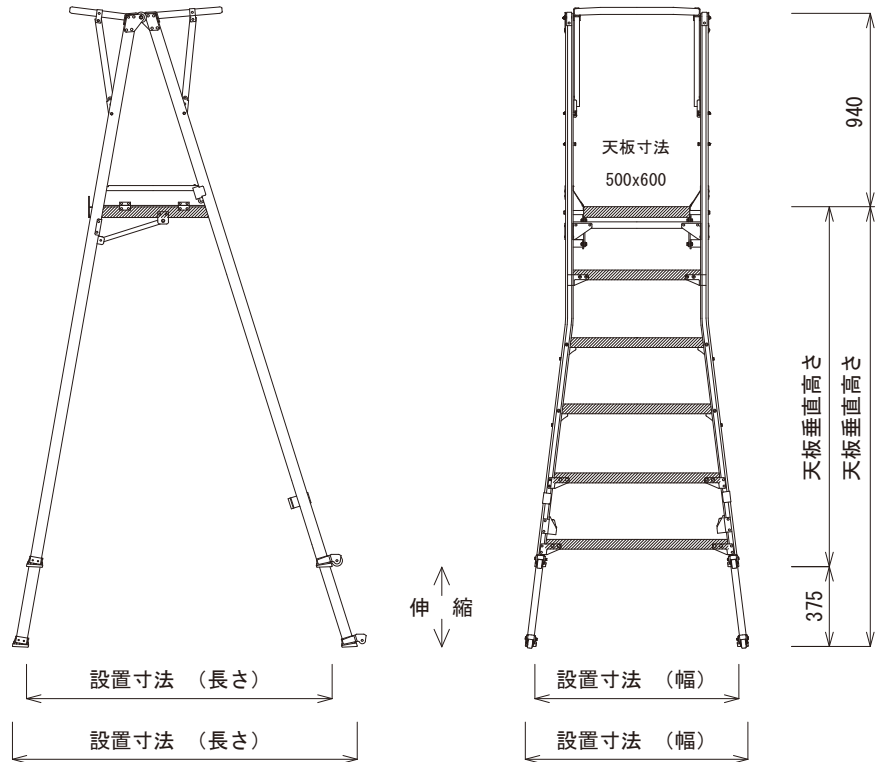
品名・型式	天板垂直 高さ (mm)	天板寸法 幅×長さ (mm)	設置寸法 幅 (mm)	設置寸法 長さ (mm)	収納寸法 幅×長さ×高さ (mm)	最大使用 荷重 (kgf)	自重 (kg)
手摺付作業台 S(13~17)	1372~1747	500×600	880~974	1279~1464	880×2418×218	150	25.0
手摺付作業台 M(16~20)	1689~2064		960~1055	1434~1616	960×2750×218		27.0
手摺付作業台 L(20~23)	2006~2381		1042~1137	1591~1775	1042×3082×218		30.0
手摺付作業台 LL(24~27)	2402~2702		1145~1222	1834~1981	1145×2180×376 (折りたたみ式)		33.0
手摺付作業台 LL(2790)	2793(固定)	500×634	1540(固定)	2150(固定)	1290×2180×300 (折りたたみ式)		39.5

## 手摺付作業台

- S (13~17)
- M (16~20)
- L (20~23)
- LL(24~27)

### ご使用上の注意点

- 最大使用荷重を守ってご使用下さい。
- 天板が水平な状態でご使用下さい。
- 滑りやすい場所や軟弱な地盤の上では使用しないで下さい。
- 作業中は各部のストッパーを操作しないで下さい。
- 踏棧上では作業を行わないで下さい。
- 天板の上で脚立・梯子・作業台等を使用しないで下さい。
- 転倒災害防止の為、天板上での不安定な作業は禁止です。
- 手摺に安全帯をかけないで下さい。
- 使用前に各ロック装置・ストッパー・ピンが正常に作動している事を確認して下さい。



- LL(2790固定)

### ご使用上の注意点

- 必ずアウトリガーをご使用下さい。
- 最大使用荷重を守ってご使用下さい。
- 天板が水平な状態でご使用下さい。
- 滑りやすい場所や軟弱な地盤の上では使用しないで下さい。
- 作業中は各部のストッパーを操作しないで下さい。
- 踏棧上では作業を行わないで下さい。
- 天板の上で脚立・梯子・作業台等を使用しないで下さい。
- 転倒災害防止の為、天板上での不安定な作業は禁止です。
- 手摺に安全帯をかけないで下さい。
- 使用前に各ロック装置・ストッパー・ピンが正常に作動している事を確認して下さい。

